

テーマ：Weekly Market Report（2009年9月7日～）

発表日：2009年9月7日（月）

～落ち着き取り戻す展開を期待～

第一生命経済研究所 経済調査部

担当 鷹峰 義清（03-5221-4521）

今週のスケジュール

今週の経済指標・イベント・注目材料

発表日	国	指標・イベント	注目度	コンセンサス	レンジ	前回	備考
9月7日(月)	日本	—					
	欧州	独製造業受注(7月)		+2.0%	+0.2%～+5.0%	+4.5%	前月比
	米国	祝日のため休場					
9月8日(火)	日本	M2(8月)		+2.7%	+2.5%～+2.7%	+2.7%	前年比
		国際収支(7月)・経常収支		+14,526	+12,500～+20,600	+11,525	億円・未季調
		景気ウォッチャー(8月)・現状判断DI		43.0	41.0～46.0	42.4	
		月例経済報告					
		5年債入札					
	欧州	独鉱工業生産(7月)		+1.5%	+0.1%～+3.3%	▲0.1%	前月比
	米国	消費者信用残高(7月)		▲4.0	▲10.0～▲0.2	▲10.3	億ドル
9月9日(水)	日本	3年債入札	★				
		景気動向指数(7月)・先行CI		81.9	81.0～83.0	79.9	
		一致CI		89.0	88.8～89.6	88.0	
		須田日銀審議委員挨拶					
	欧州	—					
	米国	ページブック	★★★				
		シカゴ連銀総裁講演					
		ダラス連銀総裁講演					
		10年債入札	★★				
その他	OPEC総会	★					
9月10日(木)	日本	機械受注(7月)：除船電・民需	★	▲3.1%	▲8.3%～+5.0%	+9.7%	前月比
		企業物価指数(8月)・国内		+0.2%	▲0.1%～+0.6%	+0.4%	前月比
	欧州	BOE金融政策委員会	★	±0	±0～±0	±0	政策金利変更幅
	米国	貿易収支(7月)		▲270	▲300～▲250	▲270	億ドル
		アトランタ連銀総裁講演					
9月11日(金)	日本	30年債入札	★★				
		消費者態度指数(8月)・一般世帯		41.0	40.0～41.0	39.4	
		実質GDP(4-6月期)：二次速報	★	+3.7%	+1.9%～+4.2%	+3.7%	前期比年率
	欧州	ECB月報					
	米国	財政収支(8月)	★★	▲1,740	▲1,900～▲1,250	▲1,807	億ドル
		輸入物価(8月)		+1.0%	▲0.3%～+1.7%	▲0.7%	前月比
		ミシガン大学消費者センチメント(9月速報)	★★	67.0	65.0～69.4	65.7	
		シカゴ連銀総裁挨拶					
		クリーブランド連銀総裁挨拶					
		中国	生産者物価(8月)		▲7.8%	▲8.4%～▲6.1%	▲8.2%
		消費者物価(8月)		▲1.3%	▲1.7%～▲0.7%	▲1.8%	前年比
		固定資産投資(8月)・都市部	★	+32.7%	32.1%～33.4%	+32.9%	前年比
		小売売上高(8月)	★	+15.3%	14.6%～16.0%	+15.2%	前年比
	鉱工業生産(8月)	★	+11.8%	11.0%～15.0%	+10.8%	前年比	
その他	OECD G7景気先行指数(7月)						
9月12日(土)		—					
9月13日(日)		—					

（注）市場コンセンサス、予測レンジは各種ベンダー調査に基づく
 注目度は筆者

【債券市場】：図表は3～4ページ

先週は、長短金利とも低下が目立った。世界的な景気の回復基調の持続性に対する疑念などを背景に、安全性資産である債券への資金流入が目立った。また、欧米の金融機関に対する警戒感が株式市場で材料視されたことも、債券市場への資金流入を促し、金利の低下要因となった。

今週は、注目度の高い経済指標の発表は少なく、金利は落ち着きどころを探る展開。米国では、中長期債の入札が実施されるが、景気回復に対する過度な期待やインフレ懸念などは小さい中、順調な消化が期待される。日本では機械受注やGDPの改定値が発表されるが、こちらも景況感などを大きく変える要素にはな

りにくい。新政権の組閣の動きが本格化するが、本稿執筆時点で取り沙汰されている主要閣僚のメンバーからは、債券市場に波乱要因となるような人選にはならない見込み。総じて長短金利はほぼ横ばい圏から若干の上昇を予想するが、あとは株式市場の動向で大きく振れる余地がある。

【株式市場】：図表は5ページ

先週は、主要国を中心に軟調な展開となった。注目経済指標の一つであったISMは市場の予想を上回るような結果となったものの、ある程度の景気回復はすでに織り込んでいるとされたうえ、景気回復の持続性に対する不安感や、金融機関のバランスシート改善の遅れ懸念が材料視された。

今週は、ファンダメンタルズに関しては行き過ぎた楽観論も妙な不安も解消されており、金融機関に対する不安など個別材料が主役となる見込み。中国の経済政策転換リスクが小さくなったことで支えられそうだが、米失業率の上昇から類推できるように、金融機関の不良債権問題は今後も株式市場の悩みの種。商業用不動産などの問題もあって、株価は上昇するにしても短期的なものにとどまり、伸びきれない展開が続くと予想。日本では、過去最高となった“鯨幕相場”（上昇と下落が一日おきに繰り返す）は下げが続く形で終焉し、チャートの的には褒められる形ではない。新内閣の顔ぶれが出揃いそうだが、特に材料視されるとは考えにくいものの、連立の行方や政策のプライオリティーなど、気になるところも多い。

【為替市場】：図表は6ページ

先週は、前週末対比ほぼ横ばいの範囲内にとどまった。株価が低調に推移する中で、高金利通貨から低金利通貨への資金シフトが指摘されたが、最終的にはブラジルレアルや豪ドルのパフォーマンスが最も良好となった。一方、低金利通貨の代表である日本円も、対ドルでの上昇が目立つなど、これまでのような高金利通貨VS低金利通貨という図式とはやや異なる結果となった。

今週は、中国の政策転換リスクがやや落ち着いたこともあり、高金利通貨が相対的に堅調に推移しよう。一方、入札が実施される米国についても、順調な消化が見込まれ、ドルは主要通貨に対して底堅く推移すると予想。

【商品市場】：図表は7ページ

先週は、原油は下落、非鉄金属はまちまち。原油は、株価の調整が目立った週前半に大きく下げたあとは、ほぼ横ばいにとどまった。

今週は、原油をはじめ各商品市況は堅調に推移すると見込まれる。中国の政策転換リスクが小さくなってきたことを背景に、商品需給に対する強気な見方が復活しよう。

〔債券市場〕

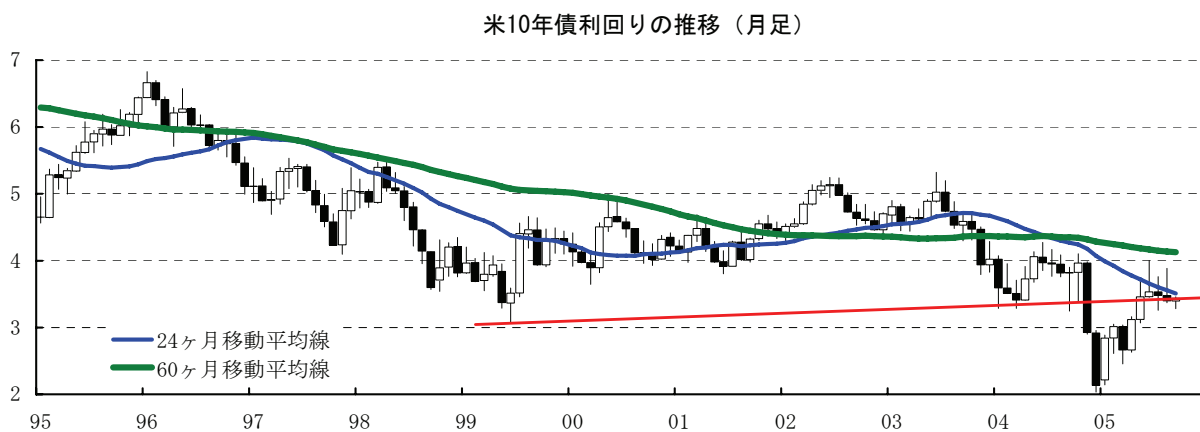
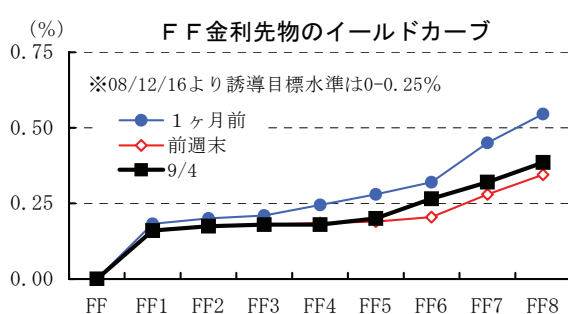
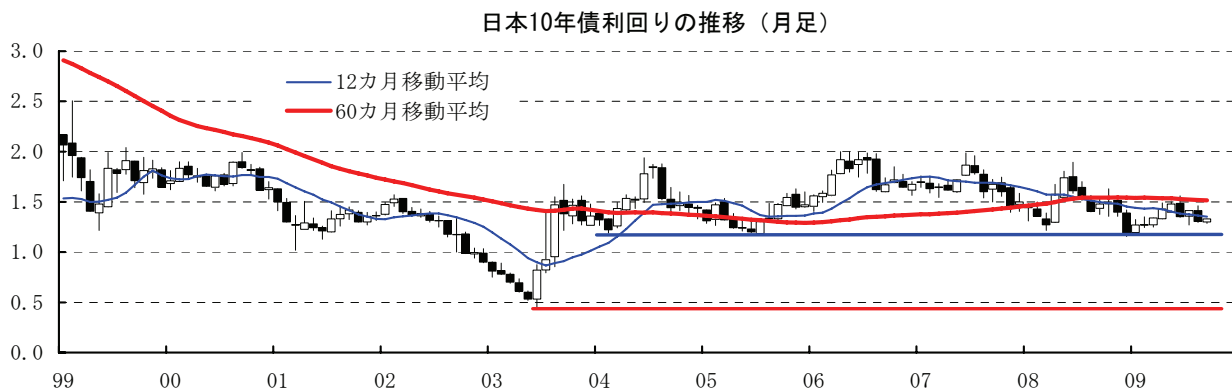
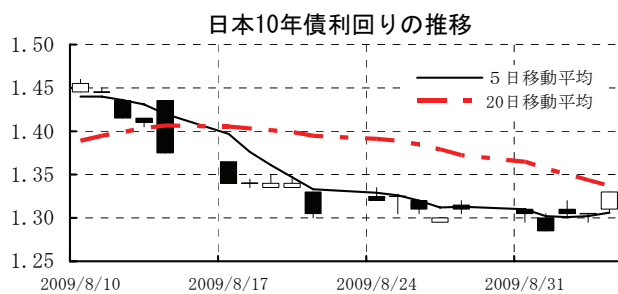
		直近値	直近までの変化率			過去の動き							
			1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
						6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前
2年	日本	0.244	▲51	▲4	▲1	+2	▲3	▲3	▲4	▲4	▲3	▲2	+0
	米国	0.928	▲124	▲27	▲9	▲17	+10	+2	+19	+0	▲14	+4	▲7
	イギリス	0.913	▲349	▲39	+4	▲25	▲14	+2	+25	▲10	▲37	▲2	▲2
	ドイツ	1.094	▲296	▲30	▲16	▲8	+10	+8	▲5	▲10	▲2	+8	▲12
	スイス	0.462	▲183	+5	+7	▲9	▲5	▲1	+1	▲13	+6	+3	▲2
	スウェーデン	0.823	▲340	▲28	▲17	▲4	+6	+13	▲7	▲20	+2	+2	▲6
	ポーランド	5.116	▲118	+12	+1	▲8	▲8	▲8	▲22	▲29	+11	+3	+11
	カナダ	1.281	▲141	▲17	▲1	▲8	▲9	+25	▲3	+20	▲14	+3	▲6
	メキシコ	5.328	▲291	+4	▲4	▲105	▲49	+6	▲19	▲26	+17	▲5	+1
	ニュージーランド*	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.
	オーストラリア	4.480	▲121	+12	▲9	+5	▲31	+36	+51	▲25	+30	▲18	▲20
10年	韓国	4.200	▲159	+22	▲3	+15	▲29	+6	▲75	▲7	+38	▲9	+5
	シンガポール	0.500	▲83	+3	+0	▲4	▲22	+11	+10	▲12	+1	▲1	+1
	タイ	1.911	▲207	+6	▲11	▲25	▲21	▲60	+42	▲39	+21	▲1	+7
	インド	6.009	▲296	▲67	▲9	▲56	▲46	▲3	+36	▲25	▲75	▲19	+10
	日本	1.330	▲13	▲12	+2	+7	+9	+5	▲13	+6	▲11	▲7	+1
	米国	3.438	▲18	▲25	▲1	▲35	▲46	+34	+7	▲5	▲8	▲0	▲12
	イギリス	3.624	▲83	▲23	+7	▲46	+34	+25	▲6	+11	▲25	▲4	▲9
	ドイツ	3.242	▲83	▲10	▲1	▲12	+18	+41	▲20	▲9	▲4	▲1	▲6
	スイス	2.051	▲76	+1	+5	▲14	+4	+27	▲10	▲35	+6	+3	▲2
	スウェーデン	3.303	▲66	▲14	▲5	+19	+25	+51	▲29	▲13	▲2	▲3	▲7
	ポーランド	6.110	▲9	+7	▲0	+12	▲9	+9	▲3	▲16	+0	▲5	+2
	カナダ	3.375	▲8	▲16	▲2	▲35	+32	+28	▲2	+10	▲8	+0	▲8
長短スプレッド	メキシコ	8.048	▲34	▲11	▲13	▲75	▲5	+21	+23	▲7	+4	▲1	▲0
	ニュージーランド*	5.635	▲32	▲18	▲5	+78	+4	+44	+19	▲19	▲8	▲15	▲6
	オーストラリア	5.433	▲33	▲21	+1	+2	+15	+71	+24	+8	▲19	▲19	▲2
	韓国	5.350	▲64	▲2	▲9	+11	▲48	+48	+2	▲14	+13	▲11	+2
	シンガポール	2.480	▲64	+1	▲1	▲2	+1	+57	▲2	▲18	+6	▲1	▲1
	タイ	3.705	▲83	+0	▲2	▲25	▲43	▲117	▲34	▲3	▲1	▲16	+5
	インド	7.466	▲104	▲46	▲17	▲99	▲78	+48	▲31	+14	▲28	▲13	▲6
	日本	+108.6	+38	▲8	+3	+6	+12	+8	▲9	+10	▲8	▲5	+0
	米国	+251.0	+106	+2	+8	▲18	+35	+32	▲12	▲6	+6	▲5	▲5
	イギリス	+271.1	+266	+17	+3	▲21	+47	+22	▲31	+21	+12	▲1	▲7
	ドイツ	+214.8	+214	+20	+15	▲4	+8	+33	▲15	+2	▲2	▲8	+6
長短スプレッド	スイス	+158.9	+107	▲4	▲3	▲5	+9	+29	▲10	▲22	+0	+0	▲0
	スウェーデン	+248.0	+274	+15	+12	+23	+19	+38	▲22	+7	▲4	▲5	▲2
	ポーランド	+99.4	+127	▲4	▲1	+20	▲1	+17	+18	+13	▲10	▲8	▲9
	カナダ	+209.4	+133	+1	▲2	▲27	+41	+3	+1	▲11	+5	▲2	▲2
	メキシコ	+271.9	+257	▲16	▲9	+30	+43	+15	+42	+20	▲13	+4	▲1
	ニュージーランド*	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#####	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!
	オーストラリア	+95.3	+87	▲32	+11	▲3	▲16	+35	▲27	▲16	▲49	▲1	▲22
	韓国	+115.0	+95	▲24	▲6	▲4	▲19	+42	▲73	+21	▲25	▲2	▲3
	シンガポール	+198.0	+19	▲2	▲1	+2	+23	+46	▲12	▲6	+5	+0	▲2
	タイ	+179.4	+124	▲6	+9	+0	▲21	+57	▲76	+36	▲22	▲15	▲2
	インド	+145.7	+192	▲21	+8	+43	▲32	+51	▲5	+39	▲47	▲6	▲4

(注) 「変化幅」は、直近値までの変化幅。プラスは金利の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化幅（例：4週前＝4週間前の週間変化幅、6カ月前＝6カ月前の月間変化幅）を示す。

直近値の単位は%、ただし長短スプレッドはbp。直近値以外の単位はbp。

網掛け太字は当該期間で最も低下幅の大きい（上昇幅の低い）金利、太斜字は最も上昇幅の大きい（低下幅の低い）金利を示す。



〔株式市場〕

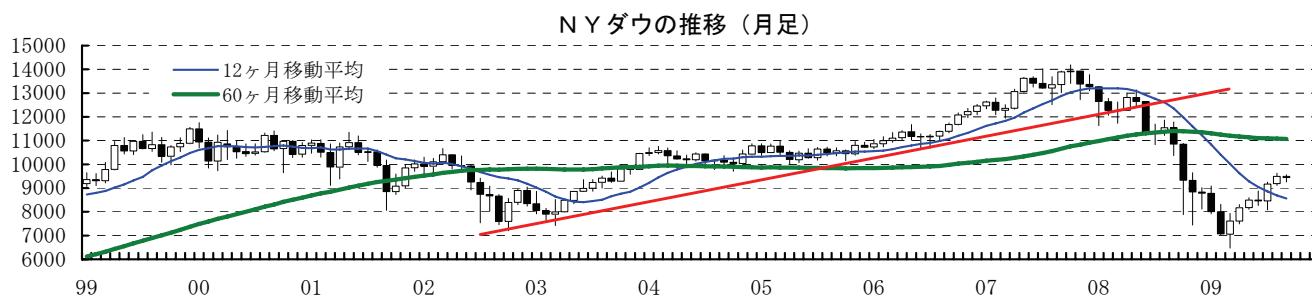
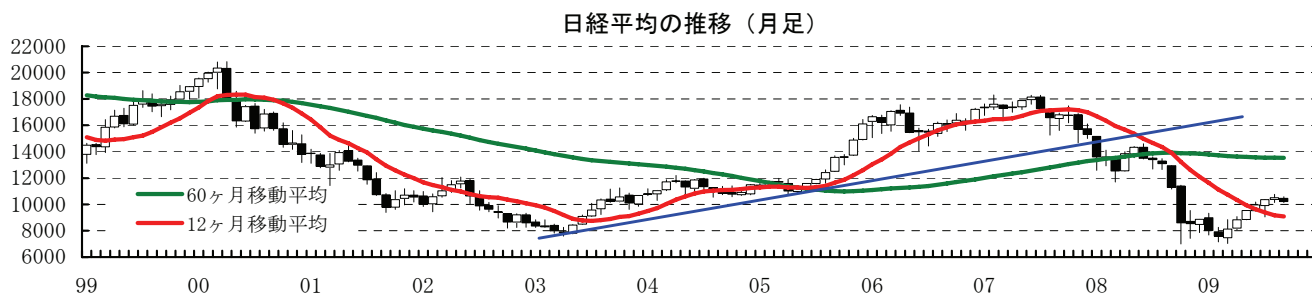
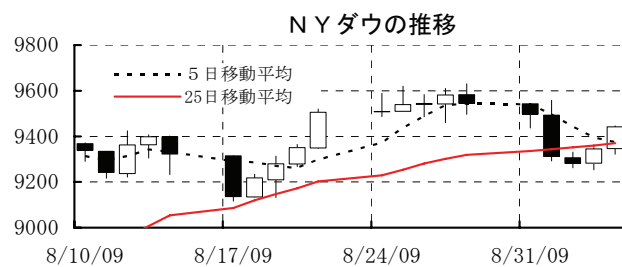
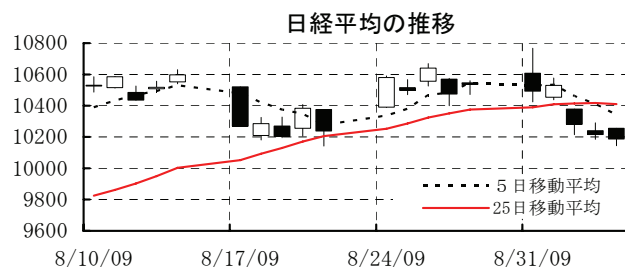
		直近値	直近までの変化率			過去の動き							
			1年前～	1月前～	前週末～	月間						週間	
						6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前
日本	日経平均	10187.11	▲18.9	▲1.8	▲3.3	+7.1	+8.9	+7.9	+4.6	+4.0	+1.3	▲3.4	+2.9
	TOPIX	935.74	▲22.1	▲2.4	▲3.5	+2.2	+8.3	+7.2	+3.5	+2.2	+1.6	▲2.7	+2.3
	日経店頭	1246.34	▲7.6	+2.7	▲0.6	+0.3	+2.3	+5.9	+8.9	+1.0	+3.5	▲0.3	+1.6
米国	N Yダウ	9441.27	▲15.6	+1.3	▲1.1	+7.7	+7.3	+4.1	▲0.6	+8.6	+3.5	+2.0	+0.4
	S P 500	1016.40	▲17.8	+1.1	▲1.2	+8.5	+9.4	+5.3	+0.0	+7.4	+3.4	+2.2	+0.3
	ナスダック	2018.78	▲10.6	+0.4	▲0.5	+10.9	+12.3	+3.3	+3.4	+7.8	+1.5	+1.8	+0.4
	フィラデルフィア半導体	309.74	▲4.4	+0.8	▲0.5	+16.0	+12.0	+4.9	▲3.0	+14.7	+1.5	+2.3	+3.3
イギリス	F T 100	4851.70	▲9.5	+3.9	▲1.2	+2.5	+8.1	+4.1	▲3.8	+8.5	+6.5	+2.9	+1.2
ドイツ	D A X	5384.43	▲14.3	▲0.6	▲2.4	+6.3	+16.8	+3.6	▲2.7	+10.9	+2.5	+2.9	+1.0
欧州	ダウ欧州50	2383.80	▲15.2	+2.6	▲1.2	+2.6	+11.6	+4.8	▲1.2	+9.2	+4.8	+2.7	+1.0
スウェーデン	ストックホルムOMX	891.39	+4.8	+1.4	▲3.1	+2.0	+17.0	+1.7	+2.5	+10.8	+2.6	+4.2	+0.7
ポーランド	ワルシャワWIG	36191.65	▲12.0	+2.3	▲5.3	+10.8	+20.7	+1.0	+3.7	+15.9	+7.6	+5.9	+0.8
ロシア	R T	1063.57	▲30.3	▲1.0	▲2.4	+26.6	+20.8	+30.6	▲9.2	+3.1	+4.8	▲0.9	+3.7
メキシコ	ボルサ	28309.55	+8.3	+1.6	▲1.0	+10.6	+11.6	+11.1	+0.2	+11.0	+4.0	+1.6	+1.0
ブラジル	ボベスバ	56652.28	+5.8	+1.1	▲1.8	+7.2	+15.5	+12.5	▲3.3	+6.4	+3.1	+1.9	▲0.0
アルゼンチン	メルバル	1779.25	+5.0	+0.1	▲1.0	+10.5	+13.3	+24.5	+0.0	+8.3	+3.6	+2.0	▲0.0
N Z	ニュージーランドSX50	3098.32	▲7.5	+0.2	▲0.4	+2.7	+5.8	+0.9	+1.2	+7.9	+2.7	▲3.7	+2.5
オーストラリア	A S 200	4435.50	▲10.9	+2.9	▲1.2	+7.1	+5.5	+1.0	+3.6	+7.3	+5.5	▲3.8	+4.6
香港	ハンセン	20318.62	▲0.3	▲2.3	+1.1	+6.0	+14.3	+17.1	+1.1	+11.9	▲4.1	▲3.3	▲0.5
韓国	総合	1608.90	+12.8	+2.7	+0.1	+13.5	+13.5	+1.9	▲0.4	+12.0	+2.2	▲0.7	+1.7
台湾	加権	7153.13	+11.5	+2.8	+5.0	+14.3	+15.0	+15.0	▲6.7	+10.0	▲3.6	▲5.9	+2.3
シンガポール	S T	2622.69	▲0.1	▲1.0	▲0.8	+6.6	+13.0	+21.3	+0.2	+14.0	▲2.5	▲3.3	+3.8
タイ	S E T	668.41	+2.1	+4.2	+1.7	▲0.0	+13.9	+14.0	+6.6	+4.4	+4.7	▲1.5	+1.9
インド	ムンバイSENSEX30	15689.12	+5.3	▲0.9	▲1.5	+9.2	+17.5	+28.3	▲0.9	+8.1	▲0.0	▲1.1	+4.5
中国	上海総合	2861.61	+25.7	▲17.6	+0.0	+13.9	+4.4	+6.3	+12.4	+15.3	▲21.8	▲2.8	▲3.4
サウジアラビア	サウジ証券株価	5617.31	▲34.0	▲2.8	▲2.5	+3.6	+19.6	+2.9	▲3.3	+3.4	▲2.2	▲1.6	+0.2
クウェート	クウェート総合	7788.2	▲44.2	+0.8	▲2.2	+4.7	+12.0	+6.1	+0.8	▲5.0	+3.1	▲1.0	+1.5
U A E	ドバイ金融市場	1920.24	▲59.0	+2.2	+1.7	+0.6	+2.4	+11.6	▲0.4	+1.9	+5.3	▲5.7	+4.1

(注)「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは株価の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率（例：4週前＝4週間前の週間変化率、6カ月前＝6カ月前の月間変化率）を示す。

直近値以外の単位は%。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい（下落率の低い）株価、太斜字は最も下落率の大きい（上昇率の低い）株価を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[為替]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前
日本円	93.01	+13.1	+2.3	+0.6	▲1.4	+0.4	+3.3	▲1.1	+1.7	+1.7	+0.6	+0.8
ユーロ	1.4297	▲0.2	▲0.8	▲0.0	+4.6	▲0.2	+7.0	▲0.9	+1.6	+0.5	+0.9	▲0.2
イギリスポンド	1.6393	▲7.3	▲3.2	+0.8	+0.0	+3.3	+9.5	+1.6	+1.6	▲2.6	▲0.2	▲1.4
スイスフラン	1.0606	+4.4	▲0.1	▲0.1	+2.6	▲0.1	+6.5	▲1.8	+1.6	+0.9	+1.3	▲0.1
スウェーデンクローナ	7.1622	▲8.2	▲0.6	▲0.7	+8.5	+2.4	+6.3	▲2.1	+6.6	+1.0	+2.2	▲1.0
ポーランドズロチ	2.8593	▲20.0	▲0.4	+0.1	+4.5	+4.4	+4.7	+0.5	+8.2	+1.7	+1.8	+0.1
ロシアルーブル	31.590	▲24.1	▲1.7	+0.3	+5.5	+2.5	+6.3	▲0.4	▲0.7	▲1.5	+1.1	▲0.6
カナダドル	1.0887	▲1.8	▲1.5	+0.3	+1.2	+5.4	+8.5	▲6.5	+7.3	▲1.5	+1.6	▲1.0
メキシコペソ	13.365	▲27.0	▲1.8	▲0.9	+7.0	+2.3	+5.0	▲0.3	▲0.1	▲1.3	+0.1	▲3.3
ブラジルレアル	1.845	▲7.6	▲1.6	+1.9	+2.8	+5.7	+9.9	+1.1	+4.5	▲0.9	+0.9	▲2.8
アルゼンチンペソ	3.844	▲26.5	▲0.6	+0.2	▲4.2	▲0.1	▲0.6	▲1.6	▲1.1	▲0.5	▲0.0	▲0.2
NZドル	687.	#VALUE!	#VALUE!	#####	+11.7	+1.0	+13.3	+0.9	+2.5	+3.6	+0.7	+0.2
オーストラリアドル	0.8508	+3.4	+0.8	+1.1	+8.2	+4.9	+10.4	+0.7	+3.6	+1.0	+0.3	+0.8
韓国ウォン	1239.05	▲9.8	▲1.5	+0.5	+10.8	+5.6	+2.8	▲1.4	+4.0	▲2.2	▲0.7	+0.3
台湾ドル	32.899	▲3.1	▲0.7	+0.1	+3.1	+2.3	+1.5	▲0.5	+0.0	▲0.3	▲0.0	▲0.1
シンガポールドル	1.4376	▲0.0	▲0.3	+0.3	+1.6	+2.7	+2.5	▲0.2	+0.6	▲0.1	+0.2	▲0.2
タイバーツ	34.07	+1.1	▲0.3	▲0.1	+1.9	+0.6	+2.7	+0.8	+0.0	+0.1	+0.0	+0.0
インドネシアルピア	10115	▲8.1	▲2.5	▲0.3	+2.4	+8.8	+3.0	+0.8	+3.2	▲1.6	▲0.9	▲0.7
インドルピー	48.89	▲10.2	▲2.4	▲0.5	+0.8	+1.4	+5.8	▲1.7	▲0.3	▲1.6	▲0.8	▲0.1
中国人民元	6.830	+0.1	+0.00	+0.00	+0.09	+0.16	▲0.10	▲0.01	▲0.02	+0.02	+0.04	+0.02

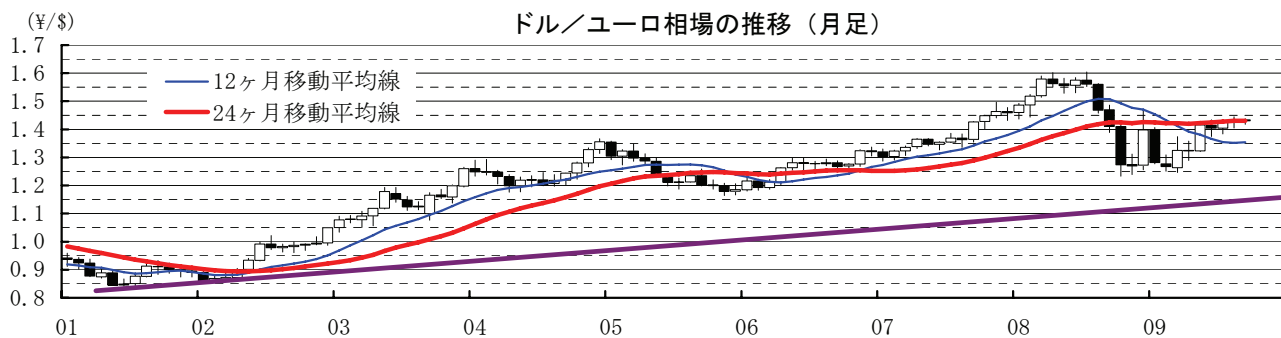
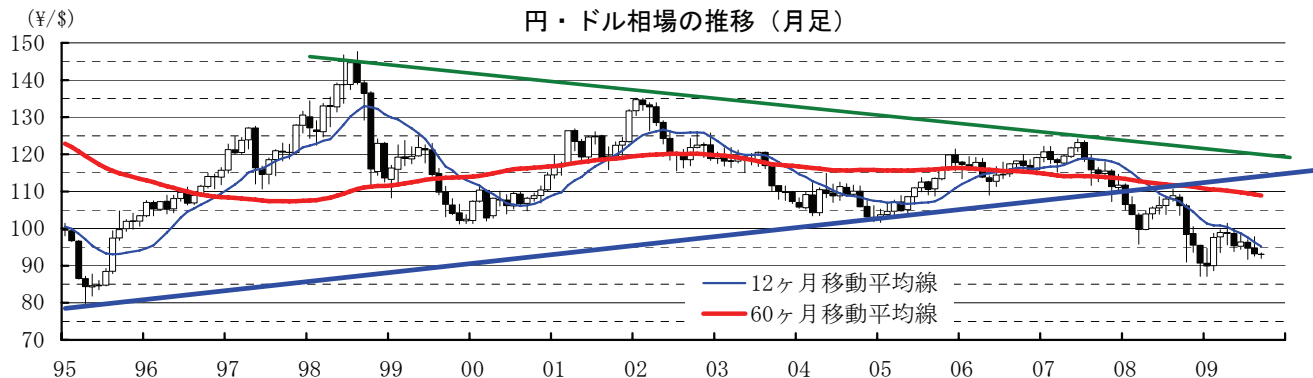
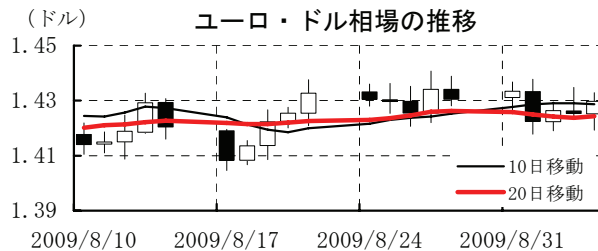
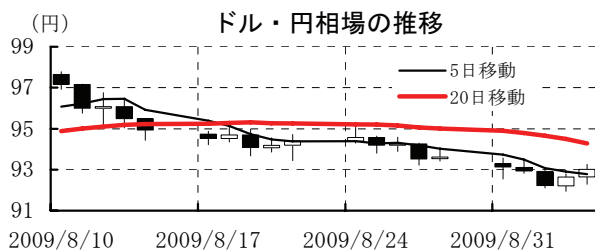
(注) 為替レートは全て対ドルレート。ただし、ユーロ、ポンド、豪ドル、NZドルは当該通貨から見たドル建て。

「変化率」は、直近値までの変化率。すべてプラスは当該通貨の増価を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率（例：4週前＝4週間前の週間変化率、6カ月前＝6カ月前の月間変化率）を示す。

直近値以外の単位は%。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい（下落率の低い）通貨、太斜字は最も下落率の大きい（上昇率の低い）通貨を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

〔商品〕

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間						週間	
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
WT I	68.02	▲37.0	▲4.8	▲6.5	+10.9	+2.9	+29.7	+5.4	▲0.6	+0.7	+9.5	▲1.6
北海ブレント	66.82	▲37.1	▲10.0	▲8.2	+4.9	+4.5	+29.0	+5.8	+3.5	▲3.4	+3.8	▲1.9
ドバイ	67.09	▲36.0	▲5.8	▲6.4	+6.3	+5.4	+28.5	+12.2	▲6.5	+3.2	▲0.9	▲0.4
OPECバスケット	66.65	▲35.7	▲6.8	▲7.1	+7.7	+8.0	+26.5	+9.6	▲1.8	+2.6	+1.5	▲0.7
金 (NY)	995.4	+24.5	+2.9	+4.0	▲2.1	▲3.4	+9.8	▲5.3	+2.8	▲0.2	+0.7	+0.5
銅 (LDN)	6,275	▲13.2	+3.7	▲3.1	+17.1	+9.7	+9.0	+2.8	+15.1	+13.2	+0.4	+3.3
アルミ (LDN)	1,850	▲30.9	▲7.0	▲2.6	+3.7	+7.3	▲3.6	+13.2	+16.0	+0.5	▲3.1	▲1.5
鉛 (LDN)	2,305	+21.9	+20.0	+9.4	+21.4	+4.7	+18.0	+7.6	+11.2	+12.1	+0.6	+13.1
亜鉛 (LDN)	1,925	+6.2	+3.9	+2.3	+17.0	+8.0	+10.0	▲1.1	+13.0	+7.5	+0.5	+2.6
ニッケル (LDN)	17,600	▲8.4	▲9.0	▲7.5	▲1.5	+18.6	+19.4	+10.3	+16.7	+6.0	▲1.4	▲1.4
スズ (LDN)	14,275	▲26.4	▲3.2	+1.6	▲4.8	+18.8	+15.8	▲1.0	▲4.6	+4.1	▲1.4	▲1.7
銀 (NY、現物)	16.23	+26.6	+10.9	+10.2	▲1.1	▲4.6	+27.2	▲13.6	+2.3	+7.0	▲3.7	+3.9
プラチナ (NY、現物)	1,255	▲10.4	▲1.2	+1.0	+5.1	▲1.9	+7.7	▲1.3	+3.0	+2.1	▲0.2	▲1.1
小麦 (シカゴ)	444.00	▲41.2	▲18.1	▲4.9	+4.4	▲1.6	+21.6	▲19.8	+3.3	▲10.8	▲4.5	+1.5
大豆 (シカゴ)	332.20	▲6.5	▲9.4	▲14.2	+7.1	+16.0	+11.7	+7.8	▲12.4	+6.0	+4.3	+16.2
コーン (シカゴ)	300.50	▲45.3	▲15.2	▲6.4	+15.4	▲2.2	+10.2	▲20.3	▲2.4	▲3.9	+0.8	▲0.2
CRB	247.58	▲33.9	▲7.3	▲4.0	+4.2	+0.9	+13.8	▲1.2	+3.0	▲1.5	+0.7	▲0.6
JOC	92.21	▲22.4	▲0.3	▲1.1	▲0.8	+7.1	+9.5	+7.1	+5.8	+5.2	▲3.0	▲0.3
日経商品指数 (17種)	120.25	▲31.8	▲0.0	▲0.7	+1.2	+2.7	+0.9	+3.5	+1.4	+9.8	▲2.8	+1.4
日経商品指数 (国際)	146.29	▲24.0	▲3.3	▲3.3	+7.4	+2.6	+18.2	+1.0	+3.0	+3.0	▲1.8	+1.7

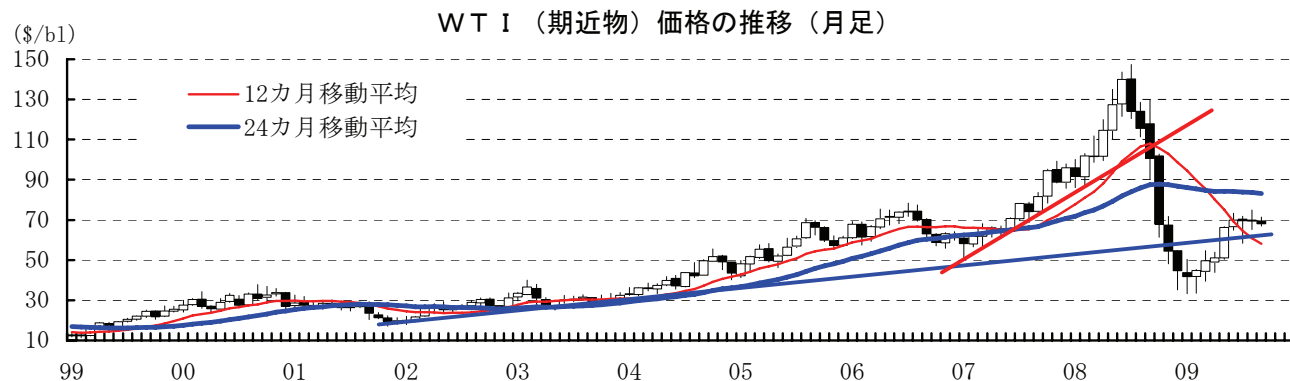
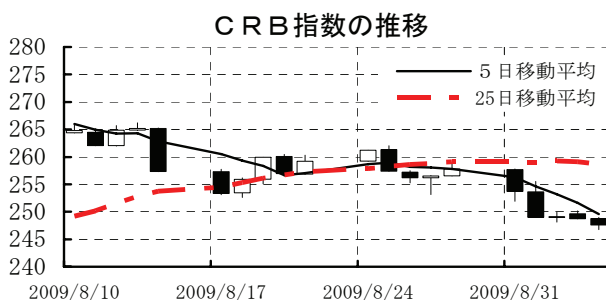
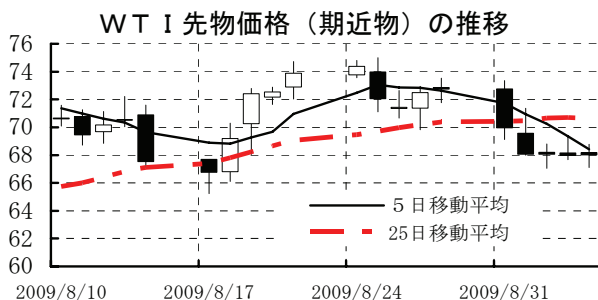
(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは商品価格の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率 (例：4週間＝4週間前の週間変化率、6カ月前＝6カ月前の月間変化率) を示す。

直近値以外の単位は%。

OPECバスケット、日経商品指数 (国際) は木曜日、日経商品指数 (17種) は水曜日の値。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい (下落率の低い) 商品、太斜字は最も下落率の大きい (上昇率の低い) 商品を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。